

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 25週

集計期間 6/16-22

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱		1		1	1	2			1			1		7
溶連菌感染症			1		3	5	2			3	2	2		18
感染性胃腸炎		6	2	5	8	4	8	6	10	3	1	6		59
水痘		1				2	1							4
手足口病				1										1
伝染性紅斑							1				1			2
突発性発疹		1						1						2
百日咳														
ヘルパンギーナ						1								1
流行性耳下腺炎					1									1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
					小児科定点総数 95		増減 -13		前週比		88%		定点当たり 15.8	
									病院:開業医 7:88				増減 +2:-15	
内科Flu														
					インフルエンザ総数		増減 0		前週比		?%		定点当たり	
									小児科:内科 0:0				増減 0:0	

総数95、前週の88%と減少し、100を切りました。落ち着いた状況です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比95%、定点当たり9.8と、やや減少です。

2位は、溶連菌感染症、前週比82%、定点当たり3と、減少です。

3位は、咽頭結膜熱、前週比233%、定点当たり0.51.2と増加です。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、

4位に、水痘が、前週比31%、定点当たり0.7で入っています。

伝染性紅斑が2名、ヘルパンギーナが1名、手足口病が1名報告されています。

6/22小児科休日当番医、来院数68名と落ち着いた状況、水痘2名、溶連菌感染症1名、ヘルパンギーナと手足口病は、その気で探しましたが無しと言う状況でした。

内科も含むインフルエンザ、4週続けて0です